役員会（令和7年度第4回）議事要旨

1. 日 時 令和7年7月15日（火）14:31～:15:22
2. 場 所 オンライン会議
3. 出席者（参集） 塩崎議長（学長）
（Webex）加藤、太田、小谷、西村、ベントンの各委員（理事）

出席監事(Webex) 春本、柴田の両監事

陪席者（参集） 蜂谷、有賀の各課長
（Webex）元平、筒井の両部長
東、守山、田上、山本、伊賀、多田の各課長

（配付資料一覧）

資料1	役員会（令和7年度第3回）議事要旨（案）
資料2	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学旅費支給規程等の一部改正等について
資料3	奈良先端科学技術大学院大学及び東京科学大学による科学技術に関する産学連携協定覚書（案）
資料4	令和7年度 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 運営体制
資料5	令和6年度重点監査報告について
資料6	令和6年度監事監査報告について
資料7	令和7年度監事監査計画について（通知）

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

資料1に基づき、役員会（令和7年度第3回）議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

（審議事項）

- （1）国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学旅費支給規程等の一部改正等について
有賀会計課長から、資料2に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学旅費支給規程等の一部改正等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- （2）東京科学大学との科学技術に関する産学連携協定覚書の締結について
太田理事から、資料3に基づき、東京科学大学との科学技術に関する産学連携協定覚書の締結について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（報告事項）

- （1）令和7年度運営体制等について
元平管理部長から、資料4に基づき、令和7年度運営体制等について、報告があった。
- （2）令和6年度重点監査報告について
柴田監事から、資料5に基づき、令和6年度重点監査について、報告があった。

（主な意見は、次のとおり）

- ・ SNSやデジタルメディア等の活用は、従来の事務業務には含まれてこなかった分野であるため、スキルを持つ人材が限られており、業務の引継ぎも難しい状況である。このような状況下で、担当者のスキルアップを図るには、研修等の機会を設けることが効果的であると考えている。SNSやデジタルメディア等の活用能力は広報担当部署に限らず、多様な部署においても必要になる能力であることから、全学的にスキルアップに努め、大学としてSNSやデジタルメディア等の活用に向けて取り組んでいきたいと考えている。

- ・学生の構成について、留学生ならびに女子学生の割合はそれぞれ何%か。
→留学生は約25%、女子学生は約27～28%である。

(3) 令和6年度監事監査報告について

春本監事から、資料6に基づき、令和6年度監事監査について、報告があった。

(4) 令和7年度監事監査計画について

春本監事から、資料7に基づき、令和7年度監事監査計画について、報告があった。

以 上